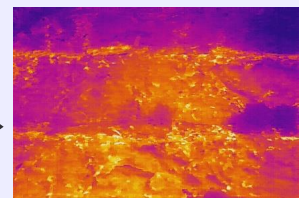


【研究の大きな目標】

モルタル吹付のり面に存在する浮き部自動検出システムの構築

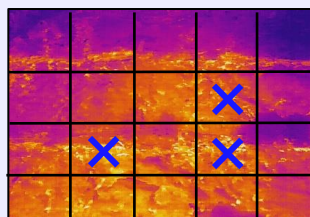
点検現場



赤外線画像の取得

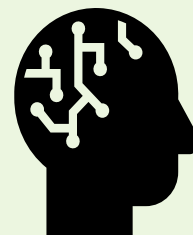
高速通信
input

- ◆ AIの結果によるスクリーニング（無駄を省く）
- ◆ 技術者にとってセカンドオピニオンの役割を担う



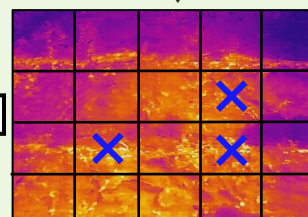
高速通信

AIサーバー



深層学習モデル

output



- ◆ 膨大な量のデータで学習済みのAI
- ◆ 膨大な量の学習から浮き部の特徴を元に浮き部を検出
- ◆ 撮影した対象面に対し、分割された領域で浮き部or健全部の判定

浮き部を検出するDeep Learningモデルを構築